



横浜トリエンナーレサポーター
Hama-Treats!
ハマトリートツ!



横浜トリエンナーレ
YOKOHAMA TRIENNALE

トリエンナーレ

2016

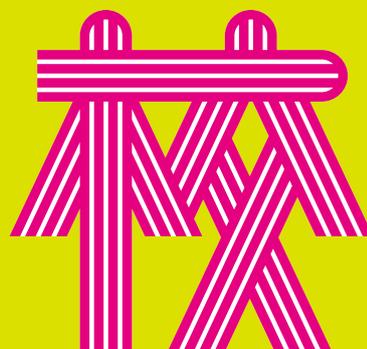
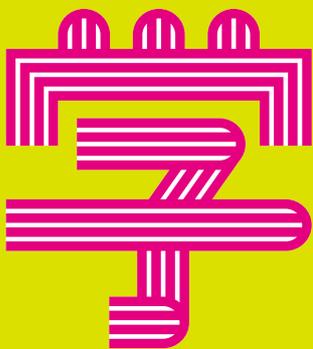
vol.2,3

TRIENNALE
SCHOOL
2016
www.yokotorisup.com



トリエンナーレ学校 春期講座 参加者募集

トリエンナーレ学校は、横浜トリエンナーレと一緒に盛り上げるサポーター(ボランティア)活動の一環として、2005年から始まりました。2017年開催予定の横浜トリエンナーレに向けて、様々なテーマを設定し、現代アートについて楽しく学んでいきます。



vol.

2

【アーティストに出会う】
映像作家 荒木悠を知る

3/23
(水)

vol.

3

【国際展を知る】
さいたまトリエンナーレと市民協働

4/27
(水)

トリエンナーレ学校2016春期講座では、アーティストと国際展という2つのテーマによる講座を開講します。アーティストは映像作家の荒木悠氏をお招きし、作品制作の過程を追うとともに活動の軌跡について話を伺います。また、国際展に関しては、芹沢高志氏をお招きし、今年開幕を迎えるさいたまトリエンナーレ2016について話を伺い、市民と国際展との関わり方について考えていきます。

vol.

2

【アーティストに出会う】
映像作家 荒木悠を知る

3/23
(水)

横浜美術館の「News Artist Picks (NAP)」において展示を行う映像作家・荒木悠氏を講師に迎えます。今までの作品紹介を通じて、アーティストの考えに触れるとともに、担当学芸員・大澤紗香子(横浜美術館)との対談を通じて作家性に迫ります。

- 日時：2016年3月23日(水) 19:00～21:00
- 講師：荒木悠(映像作家)

無料



©Yu Araki

Profile 荒木悠 Yu Araki

美術家・映像作家。1985年山形県生まれ、東京都在住。2007年、ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部美術学科彫刻専攻卒業。2010年、東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修士課程修了。近年の展覧会に、個展「WRONG TRANSLATION」The Container, 東京(2014年)、「MOTHERLANDS」実家 JIKKA, 東京(2014年)、グループ展「藪の中」京都造形芸術大学ギャラリー・オーブ(2015年)、「パレ・ド・キョート／現実のたてる音」ARTZONE, 京都(2015年)など。また、「第59回ロンドン映画祭」(2015年)など、国際映画祭へも参加するほか、美術専門の通訳の実践も行っている。

vol.

3

【国際展を知る】
さいたまトリエンナーレと市民協働

4/27
(水)

今年から始まる国際展「さいたまトリエンナーレ2016」。そのディレクターを務める芹沢高志氏を講師に迎えます。さいたまトリエンナーレ2016におけるアートプロジェクトにいかにか市民が参画していくのか、そのプロセスと構造について学びます。

- 日時：2016年4月27日(水) 19:00～21:00
- 講師：芹沢高志
(さいたまトリエンナーレ2016ディレクター)

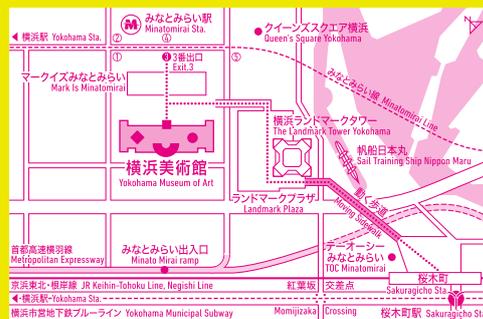
無料



Profile 芹沢高志 Takashi Serizawa

P3 art and environment 統括ディレクター、さいたまトリエンナーレ2016ディレクター。1951年東京生まれ。神戸大学理学部数学科、横浜国立大学工学部建築学科を卒業後、(株)リジナル・プランニング・チームで生態学的土地利用計画の研究に従事。1989年にP3 art and environmentを開設。99年までは東長寺境内地下の講堂をベースに、その後は場所を特定せずに、さまざまなアート、環境関係のプロジェクトを国際的に展開している。帯広競馬場で開かれたとちか国際現代アート展「デメーテル」総合ディレクター(2002年)、アサヒ・アート・フェスティバル事務局長(2003年～)、横浜トリエンナーレ2005キュレーター、別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」総合ディレクター(2009年、2012年、2015年)、さいたまトリエンナーレ2016ディレクター。

会場・参加方法



横浜美術館 レクチャーホール
横浜市西区みなとみらい3丁目4-1

《電車》

- みなとみらい線(東急東横線直通)
「みなとみらい」駅(3番出口)から、
マークイズみなとみらい(グランドガレリア) 経由徒歩3分、
または(マークイズ連絡口)(10時～)から徒歩5分。
- JR(京浜東北・横岸線)・横浜市営地下鉄
「桜木町」駅から(動く歩道)を利用、徒歩10分。

《バス》

- 桜木町駅から、市営バス156・292系統で「横浜美術館」下車。

E-mailまたはFaxにて、下の1・2を明記の上、
各回の開催日前日までに横浜トリエンナーレ
サポーター事務局までお申込み下さい。

1. 件名 トリエンナーレ学校参加希望
2. 本文 ①氏名 ②参加希望日 ③電話番号
④サポーター登録の有無

E-mail info@yokotorisup.com Fax 045-681-7606

講座は1回のみでの参加も可能です

横浜美術館学芸員による 「美術コラム」

様々な視点からアートを紐解く「美術コラム」。2016年は横浜美術館学芸員が、独自の視点で現代アートについて分かりやすく解説します。

「横浜トリエンナーレ」とは

3年に1度、横浜で開催される日本を代表する現代アートの国際展です。2001年に開催されて以降、横浜の都心臨海部を会場に、2005年、2008年、2011年、2014年と5回開催し、第6回は2017年に開催されます。